

ブックスタート(読み聞かせ・わらべうたなし)の様子

市民図書館では、11月から集団開催でのブックスタートを再開しています。

ただし、感染症対策の点から読み聞かせ・わらべうたの体験は行わず、ブックスタートの説明と絵本・ブックスタートパックのお渡しのみで対応をしています。

①参加者受付(図書館職員)

飛沫対策の亚克力板越しに対応しています。
同伴者の名前を記入していただき、検温後、感染者が発生した場合には保健所の要請に対してすぐに対応できるように対策しています。



②ブックスタートの説明(図書館職員)

3組ずつ集会室内に案内し、十分に間隔を保った空間でブックスタート説明を行います。

※入室時には手指消毒を必ずお願いしています

<説明内容 5~10分ほど>

- ・ブックスタートについて
- ・パックの中身と絵本の紹介
- ・子育て支援課からの事業紹介



③絵本とブックスタートパックのプレゼント(図書館司書または職員)

説明終了後、パック渡し所に案内します。
感染症対策のため、参加者にほしい絵本を手に取り、パックに入れていただきます。
現在は、図書館司書が対応し、保護者からの絵本選びの相談や図書館の利用案内を行っています。



令和3年1月~3月も引き続き、上記の流れで対応していきます。